



長いようであつという間の 2 学期でした。今学期も子どもたちは、楽しく英語の学習をしてきました。今号では、その活動の様子を一部ご紹介します！



## 姉妹校との交流会

今年度は、『オーストラリア体験学校』に行くことができず、参加を楽しみにしていた子どもたちは、すごく残念がっていました。姉妹校の CHAC (Canon Hill Anglican College) の児童たちや先生たちもみんなに会えることを楽しみにしていたようです。そこで、CHAC の先生たちから、ぜひとも Skype で交流できないかとのご提案をいただき、10月に実施しました。今回は、3年生だけの交流となりましたが、英語で質問したり、歌をプレゼントしたりするなど、充実した時間を過ごすことができました。来年度、3年生は体験学校に参加できる学年になりますので、今回交流した児童たちとも会えるかもしれませんね。お楽しみに♪



## 併設中学校との交流会

前号で紹介していました『併設中学校との交流会』を実施しました。今回は、中学 2 年生のグローバルコースの生徒たちが、楽しい催しを準備してくれました。1年生・3年生は、初めて中学校の校舎へ入ったので、ドキドキワクワクしていたようです。中学生のお兄さん・お姉さんから、英語で歓迎の言葉をもらい、交流がスタートしました。英語の絵本を読んでくれたり、クイズを出してくれたり、緊張している 1 年生 3 年生の心をほぐしながら、楽しませてくれました。



5 年生は、発展コースの児童が音読リレーを発表し、中学生や先生たちに「すばらしい！」とほめてもらいました。その後、中学生とグループになり、Story Book の穴埋めゲームに挑戦し、充実した時間を過ごすことができました。



6 年生は、中学生の英語プレゼンを聞かせてもらったり、中学生の授業を見学させてもらったりしながら、数か月後の自分たちの学校生活をイメージする機会になりました。中学生の『主体的に学ぶ姿勢』が強く印象に残ったようです！

中学生は、小学生を弟や妹を見る目で優しく接してくれて、本当に、素晴らしい交流の場となりました。



中学生のみんな、ありがとう！



## 英語発表会

今年度は、レシテーション発表会が行えなかったため、英語の授業の時間や自宅学習での成果を各学年で発表しました。大きな舞台ではありませんでしたが、一人一人が良い緊張感をもって取り組んでいました。

1 年生：『ジャックと豆の木』



2 年生：『An Old Red Hat』



3 年生：みんなで Jolly Phonics とレシテーション



コロナの影響で、日頃の学習の発表の場が少なくなっていますが、できる限り子どもたちには、挑戦する場を設けていこうと考えています。3 学期も一人一人がしっかりと目標を持って頑張してほしいと思います！

## < 3 学期の予定 >

小学校が掲げている真の国際社会人を目指しての取り組み、“和の文化の理解”のために、今年度は、『神社・お米』のお話を予定しています。(昨年度は、お水・お箸について学習しました) グローカルな人材になるために、自国の文化を知ることはもちろんですが、同時に課題を見つけることも必要です。「ただ英語を喋れたらよい。」のではなく、「英語で何を伝えるか。」を大切にしながら、3 学期の英語の授業を進め、年度の締めくくりへとつなげていきたいと思っています。



1~5 年生は、スカラスティックを使った音読・ノートへの単語の書き取りなど、毎日のように宿題を出しています。英検も終わり、一人一人新たな課題(目標)を持っていることと思います。毎日の学習の積み重ねが、成果として表れてきますので、コツコツと学習する習慣を身につけていきましょう！どの教科にも言えることですが、「できた！」「目標が達成できた！」という経験がその教科を好きになるきっかけとなり、伸び続けることができるスパイラルに入って行くこととなります。 ※スカラスティックがアップロードされたため、iOS のバージョンが更新されていない場合、不具合が生じています。通常通り起動している場合は、そのまま結構ですが、ページが開かない場合は、設定⇒Safari⇒ポップアップウィンドウを OFF にしてください。